国語	第1学年	1年間の学習内容とねらい
----	------	--------------

国語科の目標

- (1) 自分の考えを大切に、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を高めます。また、話し言葉を大切にしようとする態度を育てます。
- (2) 必要な材料を基にして自分の考えをまとめ、的確に書き表す能力を高めます。また、進んで書き表す能力を育てます。
- (3) 様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解する能力を高めます。また、読書に親しみ、ものの見方や考え方を広げようとする態度を育てます。

評価の観点・方法

- 国語科では、次の五つの観点で学習の評価します。
- 【評価の観点】
- ①国語への関心・意欲・態度
国語に対する関心を深め、国語を尊重し、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。
- ②話す・聞く能力
自分の考えを豊かにしたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。
- ③書く能力
自分の考えを豊かにしたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書く。
- ④読む能力
目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。
- ⑤言語についての知識・理解・技能
表現と理解に役立てるための音声、語句、語彙、文法、漢字等について理解し、知識を身につけている。書写では文字を正しく整えて速く書く。
- 【評価の方法】
- ☆授業の取り組み態度。
☆ノート・ワークブック・宿題・課題の提出状況。☆硬筆・毛筆の作品。
☆スピーチ・発表会・話し合い活動の状況。
☆小テスト。(漢字テスト・復習テスト・暗記・暗唱テスト・課題作文)
☆定期テスト。(中間テスト・期末テスト)

特色ある学習方法

- 漢字練習や音読、朗読、視写、聴写、暗唱などを多く取り入れて国語の基礎的な力を養います。
- 発表(個人・グループ)やスピーチ、作文、話し合い活動など様々な学習形態を取り入れて、生徒が主体となる授業を展開します。
- 同一内容の文章を読み比べたり、有名な文学作品を読み味わったりします。専門家の朗読のCDを聴いたり、映画化された文学作品の視聴もします。
- 様々な団体や協会の主催する作文や書道コンクールに応募しています。
- 市の行事にあわせて俳句作品や書道作品の参加をしています。
- 「漢字検定」を年三回実施しています。

	学習内容	学習のねらい
前期	<p>1 学びをひらく</p> <p>野原はうたう</p> <p>花曇りの向こう</p> <p>言葉①話し言葉と書き言葉</p> <p>わかりやすく説明しよう</p> <p>ダイコンは大きな根?</p> <p>ちょっと立ち止まって</p> <p>漢字①漢字の組み立てと部首</p> <p>詩の世界 言葉を集めよう</p> <p>文法①言葉のまとめ</p> <p>硬筆展</p> <p>2 読書生活を豊かに</p> <p>私が選んだこの一冊</p> <p>光る地平線</p>	<ul style="list-style-type: none"> 作者のものの、見方や感じ方をとらえる。 好きな詩を選び、朗読する。 人物の心情を表す表現に着目して、作品の理解を深める。 人物の行動から、その気持ちの変化をとらえる。 話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴を理解する。 聞き手が知りたい情報を考えて、全体構成を考えメモにまとめる。 段落に着目して文章を読み、内容をまとめる。 文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成をとらえる。 漢字の組み立てと部首を理解する。 文章を読んで、語句の意味を的確にとらえ、筆者の文学の言葉に対する考え方に触れ、自分なりの考えを持つ。 言葉の単位とその働きについて理解する。 形に注意しながら正しく、美しい文字を書く。 本から情報を集めるための方法を見付け、目的に応じて必要な情報を読み取る。 作品に書かれているものの見方や考え方をとらえ、自分の物の見方や考え方を広げる。
中期	<p>3 つながりの中で</p> <p>星の花が降るころに</p> <p>大人になれなかった弟たちに……</p> <p>言葉② 指示する語句と接続する語句</p> <p>項目を整理して伝えよう</p> <p>シカの「落ち穂拾い」</p> <p>4 いにしへの心に触れる</p> <p>いろは歌</p> <p>蓬萊の玉の枝「竹取物語」から</p> <p>今に生きる言葉</p> <p>5 論点を捉えて</p> <p>話題や方向を捉えて話し合おう</p> <p>文法②だれが・何を・どうする</p> <p>幻の魚は生きていた</p> <p>根拠を明確にして魅力を伝えよう</p> <p>漢字②漢字の音訓</p> <p>書き初め展</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文脈の中で使われている語句の意味をとらえ、情景を想像して読む。 登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に注意して読みとる。 表現の特徴や時代の描かれ方などに着目し、自分を見つめ、生き方を深めていく。 指示する語句と接続する語句の働きについて理解する。 日常生活の中から課題を決め、伝える事柄・目的・相手に応じて、項目を立てて案内文を構成する。 記録の文章の構成に興味を持ち、図表の役割に着目して事実とそれに基づく筆者の考えを読み分ける。 仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。 語句に通石ながら、現代の文章との違いを確かめ、古文の表現の特徴を知る。 漢文に対する興味や関心をもつ。 故事成語の由来と意味を理解する。 バズセッションの方法と進め方を理解し、身近な課題について話題や議論の流れをとらえて話し合う。 文節動詞の関係、連文節、文の組立てについて理解する。 文章の中心と付加を読み分け、目的に応じて要約し筆者の考えをとらえる。 日常生活の中から課題を探し、調べたことを工夫して整理する。 漢字の音と訓について理解する。 形に注意しながら筆を用いて正しく、美しい文字を書く。
後期	<p>6 自分を見つめて</p> <p>少年の日の思い出</p> <p>言葉③さまざまな表現方法</p> <p>印象深く思いを伝えよう</p> <p>文法③単語の性質を見つけよう</p> <p>1年間の学びを振り返ろう</p> <p>漢字⑥漢字の成り立ち</p>	<ul style="list-style-type: none"> 構成に注意して読み、人物の生き方について考える。 展開を読み取り、人物の心情の移り変わりとらえる。 言葉の並べ方の工夫や比喻について理解する。 観点を決めて作品を鑑賞し、その魅力を伝える文章を書く。 単語の分類について理解する。 伝えたいことを、効果的な図表を入れたポスターにしてまとめ、互いに読み合い、自分の表現に生かす。 漢字の成り立ちについて理解する。